



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場会社名 川西倉庫株式会社  
コード番号 9322 URL <http://www.kawanishi.co.jp>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 武  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理部長 (氏名) 福井 博

TEL 078-671-7931

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	17,532	6.8	450	414.4	448	369.2	250	8.6
23年3月期第3四半期	16,415	6.4	87	—	95	—	230	—

(注)包括利益 24年3月期第3四半期 189百万円 (△7.6%) 23年3月期第3四半期 205百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	32.94	—
23年3月期第3四半期	30.34	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	23,169	15,434	66.0
23年3月期	23,005	15,321	66.0

(参考)自己資本 24年3月期第3四半期 15,294百万円 23年3月期 15,184百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
24年3月期	—	4.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	6.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,850	5.1	480	207.8	485	194.0	240	149.9	31.56

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	8,258,322 株	23年3月期	8,258,322 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	653,708 株	23年3月期	653,708 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	7,604,614 株	23年3月期3Q	7,604,836 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づき作成したものであり、リスクや不確定な要素を含んでおりますので、実際の業績は業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から回復の途上にあるものの、長引く円高や欧州の財政不安等により先行き不透明な状況が続いており、依然として厳しい状況で推移しております。

物流業界におきましても、輸出入貨物は回復傾向にあります。物流の合理化、高品質化への要求がますます強まり、これら顧客ニーズに迅速に対応していくことが求められており、大変厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、北関東物流の構築、輸配送業務の強化、NVOCC業務の強化等に積極的に取り組んでまいりました。昨年下半年から輸入貨物の取扱い及び神戸港での港湾運送業務の貨物取扱いが回復したこと、神戸地区での国内運送取扱業務が前年同期に比べ増加したことにより業績は堅調に推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業収益は前年同期比6.8%増加の17,532百万円、営業利益は前年同期比414.4%増加の450百万円、経常利益は前年同期比369.2%増加の448百万円、四半期純利益は前年同期比8.6%増加の250百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①国内物流事業

国内物流事業においては、前年同期に比べ貨物取扱高の増加及び輸入貨物が増加したことにより倉庫業務等の国内物流事業は堅調に推移いたしました。

この結果、営業収益は前年同期比7.1%増加の14,928百万円、セグメント利益は前年同期比65.8%増加の790百万円となりました。

#### ②国際物流事業

国際物流事業においては、輸出貨物の減少、円高による影響もありましたが、輸入貨物が増加したことにより、堅調に推移いたしました。

この結果、営業収益は前年同期比5.2%増加の2,504百万円、セグメント利益は前年同期比60.0%増加の126百万円となりました。

なお、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業等のその他事業は、営業収益は前年同期比0.2%増加の111百万円、セグメント利益は前年同期比27.6%増加の24百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、CPの満期償還により有価証券が減少したほか、投資有価証券や差入保証金が減少しましたが、営業収益の増加等により受取手形及び営業未収入金が増加、設備投資により建設仮勘定が増加し、前連結会計年度末に比べ164百万円増加し23,169百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、長期借入金は減少しましたが、支払手形及び営業未払金、短期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ50百万円増加し7,735百万円となりました。また、当第3四半期連結会計期間末の純資産は、利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ113百万円増加し15,434百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点では、平成23年8月29日に公表しました業績予想に変更はありません。

通期見通しにつきましては現在算定中でありますので、取りまとめ次第、必要に応じて速やかに公表する予定です。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,754,259	3,896,141
受取手形及び営業未収入金	3,182,920	3,795,789
有価証券	999,783	—
繰延税金資産	152,816	51,744
その他	374,834	748,993
貸倒引当金	△7,211	△4,941
流動資産合計	8,457,401	8,487,726
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,252,622	5,983,522
機械装置及び運搬具（純額）	358,730	296,814
工具、器具及び備品（純額）	70,287	60,427
土地	2,971,108	2,971,108
リース資産（純額）	24,056	17,212
建設仮勘定	709,676	1,420,183
有形固定資産合計	10,386,482	10,749,269
無形固定資産		
港湾等施設利用権	1,484,324	1,484,324
その他	478,274	401,739
無形固定資産合計	1,962,598	1,886,064
投資その他の資産		
投資有価証券	981,935	897,766
長期貸付金	200,205	226,390
差入保証金	921,339	787,620
繰延税金資産	22,503	22,523
その他	80,383	119,828
貸倒引当金	△7,239	△7,258
投資その他の資産合計	2,199,129	2,046,872
固定資産合計	14,548,211	14,682,206
資産合計	23,005,613	23,169,932

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,914,668	2,163,556
短期借入金	710,249	1,106,438
未払法人税等	36,130	40,291
賞与引当金	211,399	72,742
役員賞与引当金	2,100	1,710
その他	511,601	369,373
流動負債合計	3,386,150	3,754,112
固定負債		
長期借入金	2,847,214	2,503,856
繰延税金負債	332,055	281,490
退職給付引当金	890,321	987,894
その他	228,715	208,094
固定負債合計	4,298,306	3,981,335
負債合計	7,684,456	7,735,448
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,108,000	2,108,000
資本剰余金	1,862,230	1,862,230
利益剰余金	11,720,519	11,894,974
自己株式	△585,825	△585,825
株主資本合計	15,104,925	15,279,380
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	125,881	79,269
為替換算調整勘定	△46,057	△64,521
その他の包括利益累計額合計	79,824	14,747
少数株主持分	136,407	140,356
純資産合計	15,321,156	15,434,483
負債純資産合計	23,005,613	23,169,932

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
営業収益	16,415,719	17,532,417
営業原価	15,037,930	15,809,693
営業総利益	1,377,788	1,722,723
販売費及び一般管理費	1,290,198	1,272,189
営業利益	87,590	450,534
営業外収益		
受取利息	5,517	7,046
受取配当金	15,609	19,263
不動産賃貸料	13,795	11,293
その他	9,224	9,793
営業外収益合計	44,147	47,396
営業外費用		
支払利息	24,054	42,994
為替差損	12,077	6,557
その他	50	—
営業外費用合計	36,181	49,552
経常利益	95,555	448,379
特別利益		
固定資産売却益	385,443	2,360
過年度固定資産税還付金	75,505	—
特別利益合計	460,949	2,360
特別損失		
固定資産除却損	3,307	454
営業所閉鎖損失	—	48,539
減損損失	136,545	—
その他	24	37
特別損失合計	139,878	49,030
税金等調整前四半期純利益	416,627	401,708
法人税、住民税及び事業税	98,031	49,078
法人税等調整額	79,336	90,315
法人税等合計	177,367	139,393
少数株主損益調整前四半期純利益	239,259	262,315
少数株主利益	8,493	11,814
四半期純利益	230,765	250,501

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	239,259	262,315
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,823	△46,612
為替換算調整勘定	△4,863	△25,835
その他の包括利益合計	△33,687	△72,448
四半期包括利益	205,571	189,867
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	197,077	185,424
少数株主に係る四半期包括利益	8,493	4,442

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内物流	国際物流	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	13,939,317	2,380,714	16,320,031	95,687	16,415,719	—	16,415,719
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	16,028	16,028	△16,028	—
計	13,939,317	2,380,714	16,320,031	111,715	16,431,747	△16,028	16,415,719
セグメント利益	476,719	79,311	556,030	19,580	575,610	△488,020	87,590

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△488,020千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△488,610千円及びその他の調整額590千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内物流	国際物流	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	14,928,152	2,504,201	17,432,354	100,062	17,532,417	—	17,532,417
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	11,842	11,842	△11,842	—
計	14,928,152	2,504,201	17,432,354	111,905	17,544,259	△11,842	17,532,417
セグメント利益	790,235	126,912	917,148	24,978	942,126	△491,592	450,534

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△491,592千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△492,039千円及びその他の調整額447千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。